

子どもの豊かな感性・協調性を育む



自然とのふれあいを大切にする 園づくりツアー

2014

参加募集のご案内

ツアーの ポイント

- 1 園庭づくりの参考になる
先進事例を具体的にご紹介
- 2 ドイツの保育制度や仕組みなどの
情報もご提供
- 3 工夫をこらしたかわいらしい
園舎の内部も見学
- 4 園庭や森で遊ぶ子どもたちとも
ふれあえます
- 5 事前にお送りする視察関連資料で
理解度がアップ



ドイツ
2014年
7月14日(月)～
20日(日) 7日間
|募集締切| 2014年5月28日(水)

心とからだが急速に成長する乳幼児期は、豊かな感性や協調性を育む大切な時期です。この時期にいろいろな命と出会う自然体験をすることは、明るく、勉強に集中できる子どもになるなど、就学後の成長に大きなプラスの効果をもたらします。安心して自然とふれあえる「園庭ピオトープ*」のある園は、子どもたちが毎日を過ごす最高の場所です。ツアーでは、保護者に大好評の自然いっぱいの園をご紹介します。

* 樹林や水辺、草地など、地域の野生の生きものが暮らす場所のことを「ピオトープ」と言います。そうしたピオトープを子どもたちのために園庭に取り入れたのが「園庭ピオトープ」です。

滞在都市 ザルツブルグ、ミュンヘンほか

対象 幼稚園・保育所・認定こども園の設置者、保育者、企業、研究者など、保育や自然に関心のある方どなたでも

ご旅行代金 448,000円(エコノミークラス・2名1室ご利用、お1人様あたり)別途、空港税、燃油サーチャージ等がかかります。

募集人員 20名様(最少催行人員12名様)

添乗員は同行しませんが、団長と通訳が同行して、旅のお手伝いをいたします。

公益財団法人

視察企画・協力: **日本生態系協会**

旅行企画・実施: トップツアー(株) 東京法人西事業部第1営業部(観光庁長官登録旅行業第38号) / (一社) 日本旅行業協会正会員 後援: (社福) 日本保育協会、(公社) 全国私立保育園連盟、(NPO 法人) 全国認定こども園協会、ドイツ連邦共和国大使館、日本ピオトープ管理士会 協力: (株) ジャクエツ、(株) チャイルド本社、ひかりのくに(株)、(株) メイト



**バイエルン州
自然保護景観管理アカデミー
(ANL)**

ANLは、州の環境・消費者保護省に属する機関で、市民に対して自然についての教育などを行うために設立されました。「五感を使った自然豊かな遊び場のこれからのに関する会議」の開催などを通じて、州内の自然豊かな園庭の普及にも貢献しています。



セント・マーティン幼稚園

以前この園の園庭は、芝生と砂場と数本の木という殺風景なものでした。そこで子どもたちの手を借りて、自然とふれあえる遊び場に大改造しました。隣接する森を敷地に加え、それを背景に丘をつくり、地域在来の草花を植え、丸太など自然の素材を使った遊具を置きました。心躍る園庭に入園希望が殺到しています。



お問い合わせ・募集パンフレットのご請求は
(公財)日本生態系協会 www.ecosys.or.jp
電話 03-5951-0244 FAX 03-5951-2974
トップツアー(株)東京法人西事業部第1営業部
電話 03-5766-0207 FAX 03-5766-0203

**カソリック幼稚園
セント・パンクラティウス**

この園は、熱意ある保護者と教会関係者をはじめ、多くのボランティアの協力で自然体験のできる場所に変身しました。小高い丘やツリーハウス、小川がある園内には、150種以上の地域の草や木が生えています。園庭は「アルプスの山々と同じくらい美しく、子どもが優しく穏やかになる」と保護者も大絶賛です。

**オートブルナー通り
107保育所**

ミュンヘン市にあるこの保育所では、都会の子どもに地域の自然を感じてもらう取り組みを実践しています。地域在来の野草や野菜を育てて食べるプロジェクトは、生態系や食物連鎖、地産地消の理解に役立っています。森へ行って集めた材料で五感を刺激するものをつくるプロジェクトは、保護者の高い評価を得ています。



**マンガファル森と
自然の幼稚園**

この森の幼稚園は、森での自然とのふれあいや様々な体験を通じて、心身の健全な発達を促すことを目的に、地域の子どもの保護者たちが設立しました。四季折々の森の自然と向き合っており、五感を十分に働かせて遊ぶことで、子どもたちは日々驚くほど多くのことを学んでいます。



**ミースパッハ・カソリック教会
プファール幼稚園**

この幼稚園では、子どもたちのアイデアを基に、自然豊かな庭づくりの専門家や保護者、地元のボランティアが協力し、自然とふれあえる園庭づくりを行いました。たくさんの地元種の草花が咲き誇る、小さな丘などのある起伏に富んだ園庭は、保護者や地元の人々にも大好評です。



**自然の子
セント・ジョージ幼稚園・保育所**

この園の園庭には水辺や丸太、丘などがあり、それらを包み込むように多くの木や草が生えています。園庭の自然に魅せられて、ハリネズミや鳥、昆虫も遊びにきます。こうした取り組みが認められて、2011年、ユネスコの持続可能な開発のための教育(ESD)「緑豊かな遊び場賞」を受賞しました。



視察の合間に、
音楽の都ザルツブルグ(世界遺産都市)や
宮廷文化の中心地ミュンヘンも見学できます

モーツァルトを生んだ音楽の都ザルツブルグは、音楽ファンでなくとも一度は訪れてみたいあこがれの古都です。ザルツァッハ川とホーエンザルツブルグ城の調和的やさしさや、映画「サウンドオブミュージック」そのままの美しい景色などが魅力です。ビールの祭典「オクトーバーフェスト」で有名なミュンヘンは、850年の歴史を誇る宮廷文化の中心地。黄金のマリア柱像が輝くマリエン広場、仕掛け時計が時を告げる新市庁舎、おもちゃ博物館がある旧市庁舎、人気のピアホール・ホーフプロイハウスなど見所は枚挙にいとまがありません。

**自然景観設計士
ヴィット博士の模範園**

自然の庭づくりを進める全国組織の役員を務める自然景観設計士ヴィット博士は、個人の庭から園庭・校庭、都市公園づくりまで幅広く手がけるほか、園庭ピオトープの普及にも力を入れています。700種に及ぶ地域の草花が咲くご自宅の模範園は、専門家の間でも注目の的となっています。

(公財)日本生態系協会は、自然と文化が共存する持続可能で美しくにづくり・まちづくりを目指して活動するシンクタンクです。保育者等を対象とした「こども環境管理士」の認証、「全国学校・園庭ピオトープコンクール」の開催などを通じて、子どもたちの自然とのふれあいを応援しています。主な著書に『学校・園庭ピオトープ』(講談社)があります。

掲載のツアーは、この広告でのお申し込みは受け付けておりません。申込書付きの募集パンフレットをご入手いただいたうえお申し込みください。視察先は、受け入れ側の諸事情により変更になる場合がございます。予めご了承ください。写真はイメージです。